



2026年4月13日

会社名 オーミケンシ株式会社
代表者名 代表取締役社長 高口 彰
(コード番号 3111 東証スタンダード市場)

(開示事項の経過) サイバー攻撃によるシステム障害についてのお知らせ

2026年3月23日に「サイバー攻撃によるシステム障害についてのお知らせ」にて開示いたしました通り、当社におけるサイバー攻撃によるシステム障害（以下、「本件」）が発生したことについて、外部専門家の協力のもと調査を進めてまいりましたが、現時点での調査状況について下記のとおりお知らせいたします。

また、2026年5月13日に予定しておりました2026年3月期決算発表を延期することといたしました。詳細につきましては、本日公表の「2026年3月期決算発表の延期に関するお知らせ」をご参照ください。

記

1. 発覚の経緯及びこれまでの対応状況

3月16日深夜に外部から第三者の不正アクセスを受け、基幹システムの停止、サーバーおよびファイルサーバーに保存している各種ファイルが暗号化されたことから、直ちに社内ネットワーク及びインターネット回線を切断いたしました。3月16日以降、不正アクセスを受けたと想定されるネットワーク機器、サーバー及びファイルサーバーのフォレンジック調査を外部専門家に依頼し、現在も継続して調査を実施しております。また全社対策チームを設置し復旧に向けての対応を進めており、警察にも報告および相談をしております。

現時点での調査結果として、本件は外部からの不正アクセスによるものであり、VPN経由で当社ネットワークに侵入された可能性が高いことが判明しております。また、一部サーバーにおいて外部へのデータ送信が行われたことを確認しております。加えて、当社サーバーおよびファイルサーバー内のファイルが暗号化されていることから、ランサムウェアによる攻撃である可能性が高いと考えております。

2. 漏えい等の可能性がある情報

外部へのデータ送信が行われたサーバーについて、保存されていた情報を確認したところ、顧客の個人情報は含まれておらず、従業員に関する情報に限定されていることを確認しております。また、その内容は氏名等に限られており、機微性の高い情報が含まれている可能性は低いと考えております。なお、現時点において当該情報の不正利用等の事実は確認されておりませんが、引き続き詳細な調査を進めてまいります。

3. 今後の対応

当社では、現在も外部専門家の協力を受けながら更なる調査を継続しております。今後、皆様にお伝えすべき新たな情報等が判明した場合には、速やかに弊社ホームページにてお知らせいたします。今回の事態を厳粛に受け止め、現在行っている調査の結果も踏まえてセキュリティ体制および監視体制をより強化し、再発防止に全社を挙げて取り組む所存です。

4. 業績への影響

本件が当社の2026年3月期業績に及ぼす影響については、精査中であります。業績に及ぼす影響については、引き続き精査のうえ、開示が必要な場合は速やかに公表いたします。

(本件に関するお問い合わせ先)

オーミケンシ株式会社 対策チーム 06-6205-7300

(平日 9:00~17:00)

以上